

みなさん こんにちは。朝霞第二中学校の校長の二見です。

といっても4月8日の日にちょっと顔を合わせただけです。知らないですね。みなさんのために全力でいい学校を作っていきますのでよろしくお願ひします。

最初から、残念な話ですが、新型コロナウイルスの影響で学校は3回目の休校が決まりました。本当は今日からスタートするはずでしたが、5月31日まで休校が延びてしまいました。3月から、これまでの2ヶ月、みなさんは主に自宅で過ごしていたと思います。どうですか？元気にしていますか。これからまた約1ヶ月、学校に登校できない日々が続きます。もう少し我慢の日々が続きますが、自宅にいて下さい。

今日は、みなさんに少しお話があります。私が話す機会は朝礼とか始業式・終業式など限られていますが、私の話は授業の一つだと思って聞いて下さいね。

今日の話は「どうして学校に来るのだろうか」というテーマにします。今は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにみなさんは、学校に来ることができません。生徒のみなさんのいない学校は、ひっそりとして異様な感じがしています。2月までは学校に来るのが当たり前で、そのときには考えもしなかったかもしれませんが、こんな時だからこそ、みなさんに聞いてみたいと思います。

みなさんはどうして学校に来るのでしょうか？ 考えてください。

どうですか？答えは見つかりましたか？ もちろんその答えは人それぞれでいいと思います。

私なりに考えている答えを話しますね。どうして学校に来るのか？

それは一言で言うと「変わるため」です。変わるってどんなことでしょうか？昨日よりも今日、今日よりも明日と変化をすることです。

学校に来るとみなさんは、変わります。

学校に来ると、授業などを通して、わからなかったことがわかるようになる、知らなかったことを発見したり、考え方が広がったりします。

学校に来ると、友達や先生と会って、楽しく過ごしたり、たくさん話をして心が通じたり、時には傷ついて落ち込んだり、優しさに感動したり、怒りで心が震えたりします。学校に来ると、行事やクラスのみなどと過ごすうちに絆が深まったり何かをやり遂げた達成感を味わったりします。学校に来ると体育の時間や休み時間、部活動の時間を通して体を動かしたり、鍛えたり、協力することの大切さを学んだりします。

こうしてみなさんは学校に来ることで毎日変化をします。思い出して下さい。小学校の1年生の時にはできなかったことやわからなかったことも、今では普通にできるようになっていますよね。

つまり、みなさんは変わったんです。それを別の言葉で言うとなんというのでしょうか？そうです。それを「成長」というのです。

みなさんは学校に来ることで日々変わっていき成長するのです。これが私の考える「どうして学校に来るのだろう」という質問に対する答えです。

さて、それでは今の状態はどうでしょうか？みなさんは学校に来たくても来られない状態が続いています。この状況になっていることについては、以前もお伝えしましたが、申し訳ないと思っています。

早く学校に来て楽しい生活がしたいですね。本当にごめんなさい。

もう少しの間、我慢して下さい。

先生方は、この休校期間も毎日一生懸命君たち生徒のことを考えています。朝霞第二中学校では、授業動画もたくさん作って、インターネットにアップしています。インターネットを使えない人には、DVDにして配る準備も始めました。教材も作って渡します。

でもね。どんなに頑張っても先生方の思いが目の前にいないみなさんに届くのかわからなくなるときがあります。

そこで来週から面談をすることにしました。3つの密を避けて、教材やお手紙も渡すために一番いい方法は何かなと考えたとき、みんなが一斉に登校するのではなく、先生とソーシャルディスタンスを取って1対1で話す方がいいと思いました。でも本当の目的は、担任の先生と直接、お話してほしいのです。個人面談にすることでみなさんがどうやって家で過ごしているか、どんなことを感じたり、考えたり、悩んだりしているかを担任の先生が知ることができる。

そう思って登校日ではなく面談日にしました。そしてみなさんに決まった時間に学習をしてもらうために家庭学習の時間割制も始めます。くわしくは、面談の時に担任の先生から聞いて下さい。先生たちは会える日を楽しみにしています。

最後になりますが、今日の話のテーマ「どうして学校に来るのだろう」について、学校に来られない今こそ考えて下さい。

学校は生徒のみなさんのためにあります。その学校にみなさんが早く戻ってきてまた日々変化する体験ができる日が来ることを願っています。その日まで健康に気をつけて最初の日に伝えたように自分の頭で

考えて主体的に生きてください。長くなりましたが、最後まで聞いて  
くれてありがとうございます。終わります。